

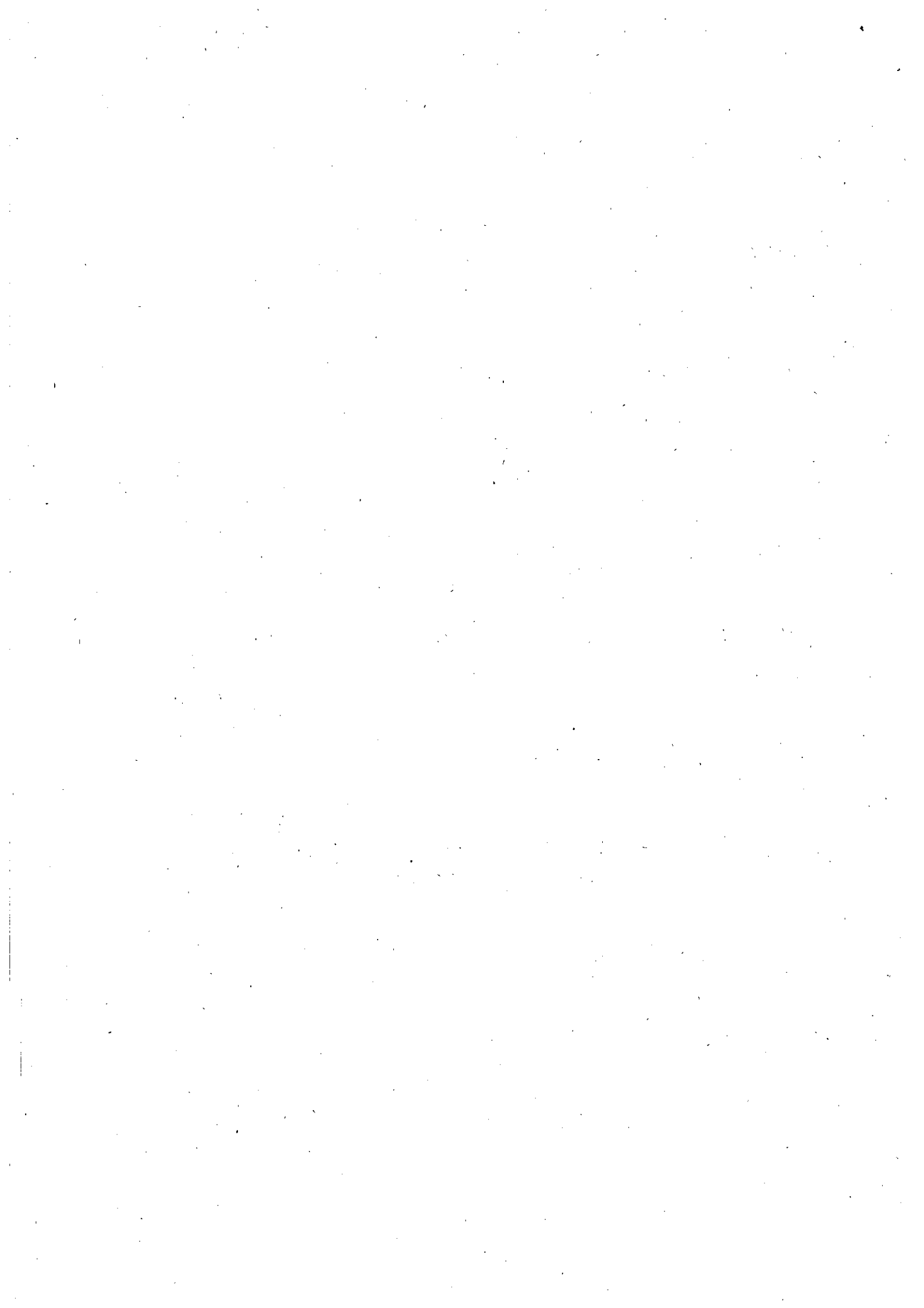
令和3年2月市議会建設水道委員会資料

第9号議案 令和2年度長崎市水道事業会計補正予算（第3号）

目次	ページ
1 国の3次補正に伴う県施行負担金について……………	1～8
2 水道事業会計補正予算（第3号）総括表……………	9

上下水道局

令和3年2月



1 国の3次補正に伴う県施行負担金について

補正予算額 332,254千円

(1) 概要

国の3次補正に伴い県が施行するダムの改良事業について、令和3年度以降の事業を前倒して実施することになったため、県施行負担金を増額補正するもの。

(2) 内容

ア ダム堰堤改良事業に係る負担金

長崎県と長崎市上下水道局の共同施設である多目的ダムにおいて、施設の老朽化に伴う各設備の更新・改良及び浸水想定図作成等の防災対策を順次行っていく県施行事業である。

長崎市においては、共同施設の持ち分割合（水量比）に応じて当該事業費の一部を負担することとしている。

(単位：千円)

ダム名	当初 県事業費 ①	追加内示後 県事業費 ②	負担割合 ③ (単位：%)		当初 市負担額 ④=①×③ ※③は市の 負担割合	追加内示後 市負担額 ⑤=②×③ ※③は市の 負担割合	補正額 ⑤-④
			県	市			
式見ダム	21,000	21,000	65.80	34.20	7,182	7,182	0
鹿尾ダム	21,000	21,000	34.10	65.90	13,839	13,839	0
鳴見ダム	21,000	21,000	36.20	63.80	13,398	13,398	0
中尾ダム	21,000	0	32.00	68.00	14,280	0	▲14,280
高浜ダム	17,055	16,800	98.80	1.20	203	201	▲2
神浦ダム	44,100	44,100	33.45	66.55	29,348	29,348	0
雪浦ダム	180,705	609,000	33.80	66.20	119,626	403,158	283,532
計 (A)	325,860	732,900	—	—	197,876	467,126	269,250

イ ダム情報基盤総合整備事業に係る負担金

長崎県と長崎市上下水道局の共同施設である多目的ダムの監視設備が老朽化により機器に障害が発生しており、部品交換では対応が困難になってきていることから順次更新を行っていく県施行事業である。

長崎市においては、共同施設の持ち分割合（水量比）に応じて当該事業費の一部を負担することとしている。

(単位：千円)

ダム名	当初 県事業費 ①	追加内示後 県事業費 ②	負担割合 ③ (単位：%)		当初 市負担額 ④=①×③ ※③は市の 負担割合	追加内示後 市負担額 ⑤=②×③ ※③は市の 負担割合	補正額 ⑤-④
			県	市			
式見ダム	11,550	11,550	65.80	34.20	3,950	3,950	0
鹿尾ダム	25,200	25,200	34.10	65.90	16,606	16,606	0
小ヶ倉ダム	10,500	10,500	34.10	65.90	6,919	6,919	0
鳴見ダム	30,450	30,450	36.20	63.80	19,427	19,427	0
西山ダム	140,700	178,500	48.3	51.70	72,741	92,284	19,543
中尾ダム	78,750	115,500	32.00	68.00	53,550	78,540	24,990
高浜ダム	5,250	5,250	98.80	1.20	63	63	0
神浦ダム	10,500	25,200	33.45	66.55	6,987	16,770	9,783
萱瀬ダム	31,500	75,600	55.70	19.70	6,205	14,893	8,688
計 (B)	344,400	477,750	-	-	186,448	249,452	63,004

※萱瀬ダムは長崎県、長崎市、大村市の共有ダムであるため、県と市の負担割合の合計は100%とならない。

(単位：千円)

補正合計額 (A) + (B)	332,254
-----------------	---------

※ 令和2年4月の国の補助内示減に伴い、事業の一部を先送りすることとなっていたが、国の3次補正において国庫補助の追加内示があったことから先送りする予定であった事業と併せて令和3年度以降に予定していた事業の一部を前倒しして実施することとしている。

(3) 補正予算額及び財源内訳

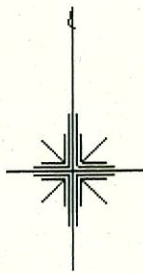
(単位：千円)

予算科目		事業費	財源内訳				
			企業債	出資金 ※1	国庫補助金 ※2	その他	自己資金
浄水施設費	補正前	1,095,121	—	1,600	3,116	—	1,090,405
	補正額	332,254	—	—	—	—	332,254
	補正後	1,427,375	—	1,600	3,116	—	1,422,659

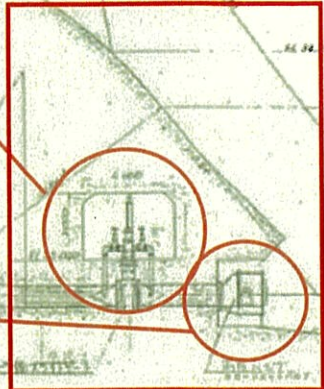
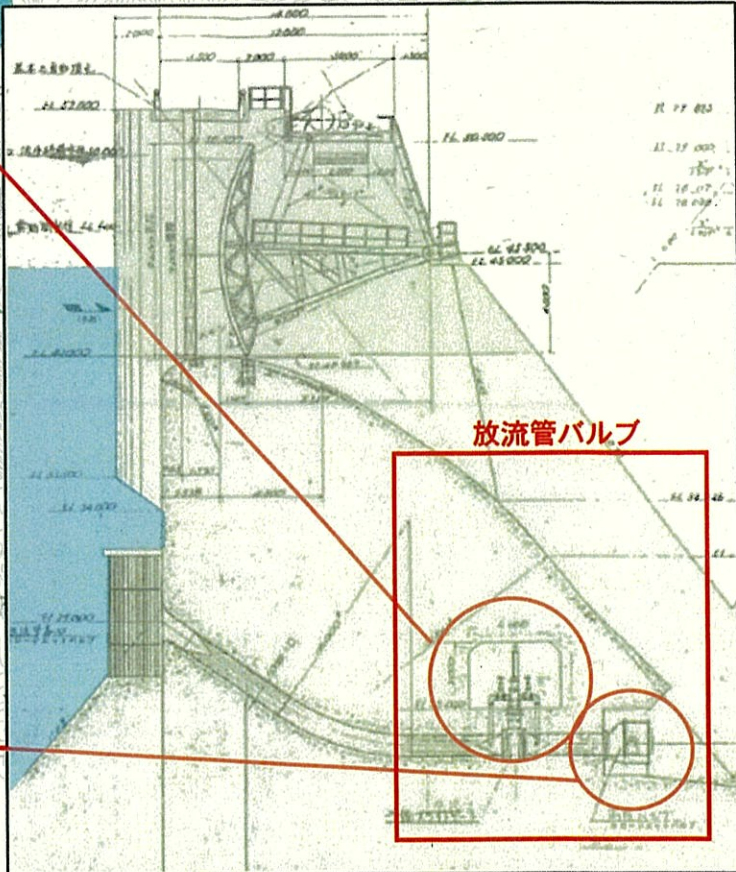
※1 出資金：一般会計出資金（基幹水道構造物の耐震化事業費の1/4）

※2 国庫補助金：生活基盤施設耐震化等交付金（基幹水道構造物の耐震化事業）（補助率 1/3）

ダム堰堤改良事業（雪浦ダム）

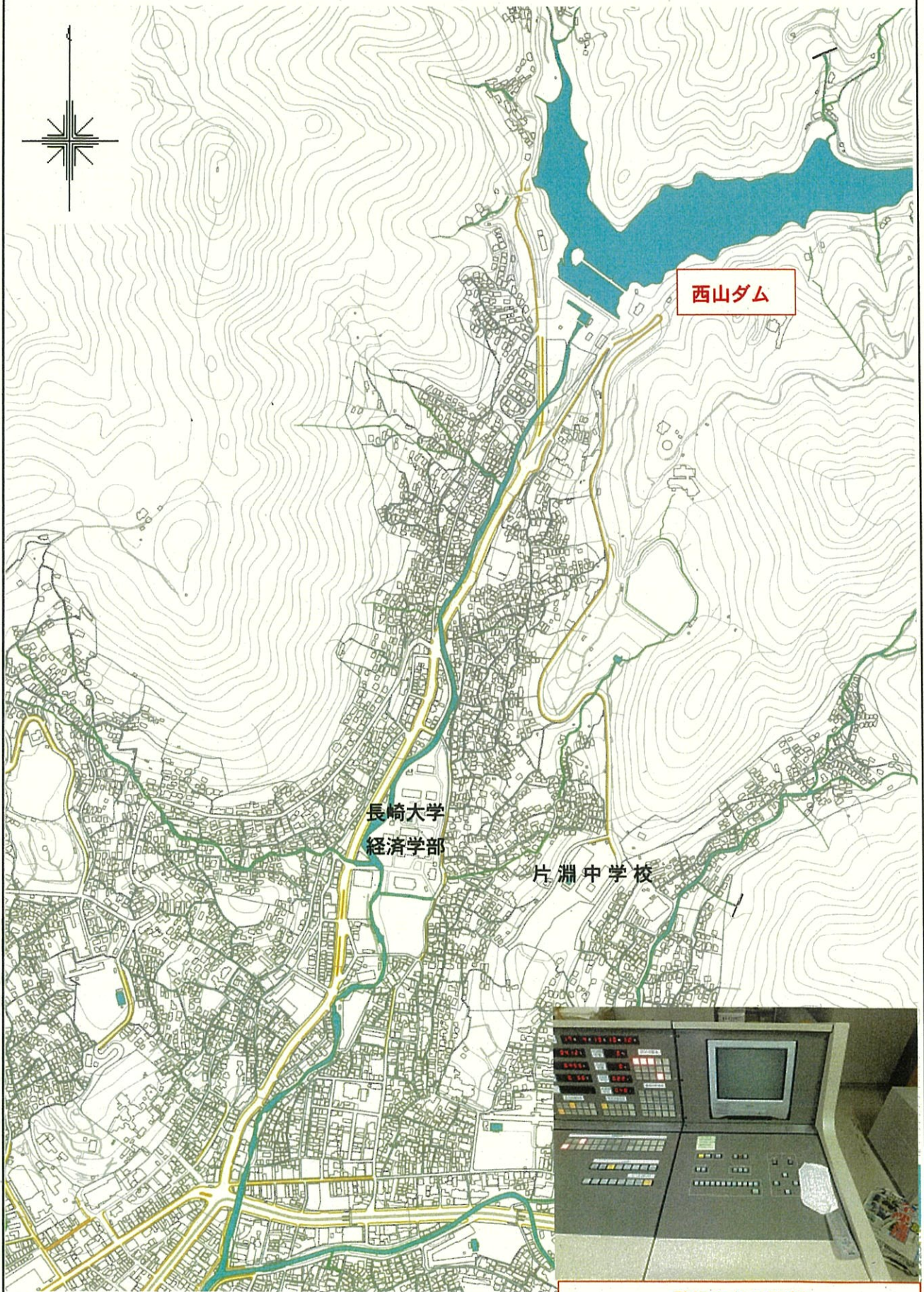


放流設備更新
 スライドゲート φ600
 昭和 50 年設置 45 年経過



放流設備更新
 ホロージェットバルブ φ600
 昭和 50 年設置 45 年経過

ダム情報基盤総合整備事業（西山ダム）



監視カメラ更新
平成5年設置 27年経過

ダム情報基盤総合整備事業（中尾ダム）



中尾ダム

長崎自動車道学校

高城台小学校

中尾川

東長崎浄水場

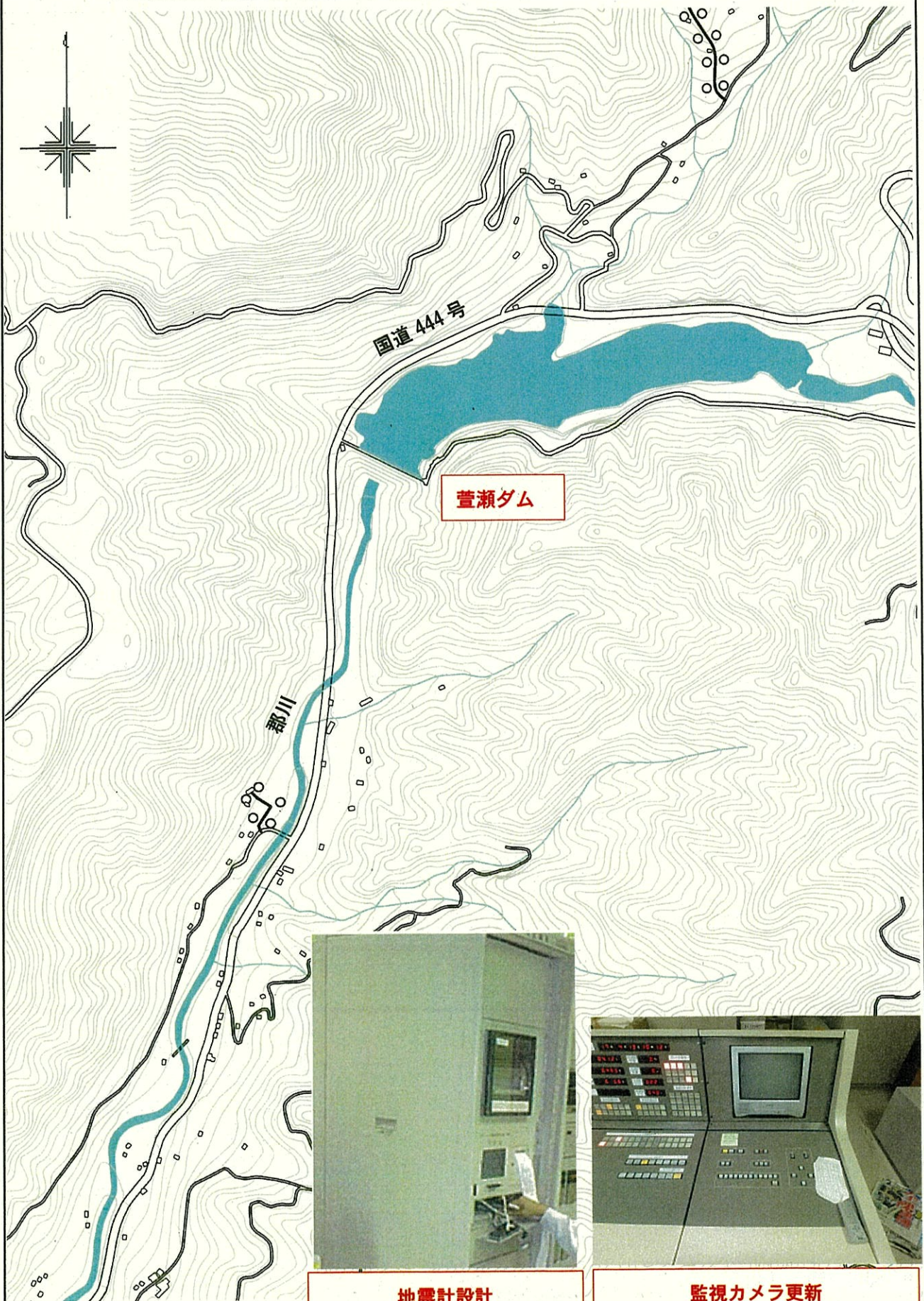
監視カメラ更新
平成5年設置 27年経過

ダム情報基盤総合整備事業（神浦ダム）

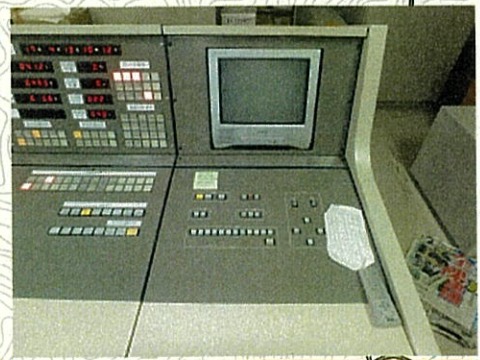


無線機更新
平成 20 年設置 12 年経過

ダム情報基盤総合整備事業（萱瀬ダム）



地震計設計
平成 11 年設置 21 年経過



監視カメラ更新
平成 11 年設置 21 年経過

2 水道事業会計補正予算(第3号)総括表

資本的收入及び支出

(単位:千円)

款項目	既決予定額	補正予定額	計
1 資本的收入	702,963	—	702,963
1 企業債	100,000	—	100,000
2 出資金	143,562	—	143,562
3 工事負担金	254,263	—	254,263
4 補助金	196,827	—	196,827
5 固定資産売却代金	47	—	47
6 基金収入	1,229	—	1,229
7 基金繰入金	7,035	—	7,035
1 資本の支出	5,821,040	332,254	6,153,294
1 建設改良費	4,639,145	332,254	4,971,399
1 浄水施設費	1,095,121	332,254	1,427,375
2 配水施設費	1,072,927	—	1,072,927
3 配水施設整備事業費	2,000,000	—	2,000,000
4 未給水地区無水源簡易水道事業費	33,744	—	33,744
5 新市庁舎建設事業費	297,717	—	297,717
6 量水器整備費	45,250	—	45,250
7 営業設備費	42,939	—	42,939
8 リース債務支払額	13,262	—	13,262
9 システム構築費	38,185	—	38,185
2 企業債償還金	1,054,934	—	1,054,934
3 投資	109,424	—	109,424
4 返還金	17,537	—	17,537
資本の収支不足額	5,118,077	332,254	5,450,331
補てん財源			
当年度分消費税及び地方消費税資本の収支調整額	342,735	—	342,735
損益勘定留保資金	3,081,131	332,254	3,413,385
減債積立金	84,711	—	84,711
建設改良積立金	1,601,306	—	1,601,306
基金積立金	8,194	—	8,194